

Albirex Racing Team

#9 アルビレックスF306 TLM

#10 Glocal アルビ TLM

2016年全日本F3選手権
Rd.9-10 富士スピードウェイ
レースレポート

廣田選手が3位表彰台獲得！



7/16(土) 予選・Rd.9決勝 7/17(日) Rd.10決勝
富士スピードウェイ 1Lap=4.563km 出走:17台(Nクラス6台)

#9 アルビレックスF306 TLM
ドライバー:廣田 築



#10 Glocal アルビ TLM
ドライバー:岡崎善衛



7/16(土)予選

天気:曇り コース:ハーフウェット 気温:21℃

Rd.9予選:10時30分~10時40分

Rd.8予選:10時50分~11時00分

#9 アルビレックスF306 TLM

廣田 築選手

予選結果:Rd.9 5位 Rd.10 4位

#10 Glocal アルビ TLM

ドライバー:岡崎善衛

予選結果:Rd.9 3位 Rd.10 5位



7/16(土)Rd.9 決勝

天気:曇り コース:ウェット 気温:23°C
Rd.9決勝:16時18分～、15Laps

廣田 築選手:リタイヤ
岡崎善衛選手:リタイヤ

岡崎選手がスタートを決め、3番手スタートからトップに浮上。一時は2位に4秒以上の差をつけトップを快走する。

7周目、4番手争いをしていた廣田選手がブレーキングで前車とクラッシュ。廣田選手はそのままリタイヤとなった。このクラッシュのためセーフティカーが入り、岡崎選手の築いたマージンがなくなってしまい、12周目にリスタート。その際、岡崎選手の前方を走るCクラスの車両から煙が出ており、岡崎選手は危険回避のためイン側からコーナーに進入するも止まり切れずに単独スピンしコースアウト、無念のリタイヤとなってしまった。



7/17(日)Rd.10 決勝

天気:曇り コース:ドライ 気温:24°C
Rd.10決勝:10時18分～、21Laps

廣田 築選手:3位
岡崎善衛選手:4位

廣田選手は第9戦決勝でのクラッシュのため予選結果より3グリッド降格のペナルティを受け、最後尾からのスタート、岡崎選手は4番手からのスタートとなる。

廣田選手は6種目には岡崎選手もパスして4位に浮上。すると16周目、他車のクラッシュによりセーフティカーが導入され19周目にリスタート。3位の車両に詰め寄せると、迎えたファイナルラップゴールラインギリギリで前車を抜き去り、3位でチェッカーを受けた。

岡崎選手は廣田選手から約4秒遅れて4位でフィニッシュした。

廣田築選手のコメント

金曜日から流れが悪く、自分でもミスが多いなど実感していました。そんな中、第9戦でクラッシュしてしまい、第10戦も出られるかどうか、というところでしたが、チームの皆さんのおかげでクルマも直って、レースができて良かったです。そういう意味ではあまり良くないレースウィークだったので、結果として週末最後のレースで表彰台に上がることができて嬉しいです。チームの皆さんに感謝しています。

岡崎善衛選手のコメント

第9戦は途中までトップを走っていたので、本当にもったいない結果になってしまいました。第10戦でも表彰台には届かず、噛み合わないレースウィークでした。すでに後半戦に入っているので、残りのレースで少しでも挽回できるよう努力します。

中村監督のコメント

まず土曜の第9戦決勝について、かなり難しいコンディションでしたが、岡崎選手がスタートダッシュを決め、後方に4秒近く離れたので勝てると思いました。まさかの他車クラッシュにてセーフティカーが入り、リスタートでまさかのスピンで...神様にまだだよ...と言われているみたいでした。廣田選手も他車とクラッシュし、荒れたレースでした。その中でも勝者が出るわけで、そういう状態でも勝ちを狙える様になっています。

日曜日第10戦の決勝ですが、全てが上手く噛み合わず、岡崎選手はリヤの安定感に苦労し、廣田選手もアップラップからスピンするなどギクシャクしました。最後にゴールライン手前で廣田選手が1台をパスし表彰台に上がった事が今回の唯一の救いでした。運を含め全てを引き寄せられるようなレースウィークになるよう努力致します。

今後とも応援宜しくお願い致します。



御協賛企業



株式会社日本フードリンク



愛車広場カーリンク見附店 ホンダ自動車(有)

愛宕商事株式会社



開志学園高等学校

有限会社加藤興業



弥彦ラビットボウル



Nankai Plus.Co.,LTD.



・Zip Auto ・(有)関根車体 ・大昇保険企画 ・(有)東栄ポディー ・(有)堀モータース ・涌井商事(株)